



## 2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社くすりの窓口 上場取引所 東  
コード番号 5592 URL <https://kusurinomadoguchi.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堤 幸治  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 外間 健 (TEL) 03-6712-7406  
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,255	—	842	—	850	—	531	—
2023年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 542百万円(—%) 2023年3月期第2四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	57.90	—
2023年3月期第2四半期	—	—

(注) 1. 当社は2023年3月期第2四半期については四半期連結財務諸表を作成していないため、2023年3月期第2四半期の数値及び2024年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、新株予約権の残高がありますが、当社は2023年10月4日に東京証券取引所グロース市場に上場したため、当第2四半期連結累計期間については、期中平均株価が把握できないため記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	18,681	3,238	17.2
2023年3月期	12,219	2,793	22.0

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 3,213百万円 2023年3月期 2,694百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,298	11.8	1,233	17.4	1,178	25.5	751	91.8	72.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) — 、除外 1社(社名) 株式会社介護サプリ

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」に記載しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	9,180,000株	2023年3月期	9,180,000株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期2Q	—株	2023年3月期	—株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	9,180,000株	2023年3月期2Q	9,180,000株
------------	------------	------------	------------

(注) 2023年3月1日付で株式1株につき300株の分割を行っておりますが、2024年3月期の期首に株式分割が行われたと仮定し、2024年3月期2Qの期末発行済株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が緩やかに持ち直しつつあるところ、ウクライナ情勢が長期化するなかで、エネルギー価格や原材料価格の高騰による物価の上昇や、円安等の影響を受け、依然として先行きの不透明な状況が続くと見込まれます。

医療情報システム業界におきましては、4月から始まったオンライン資格確認の導入の原則義務付けに加え、電子処方箋の取り組みも開始され、いわゆる医療DX化が国を挙げて推進されました。また一部医薬品の安定供給問題を踏まえ、後発医薬品の使用促進、地域支援体制加算等を含む診療報酬上の特例措置が2023年4月より始まり、12月まで9か月間、時限的に適用されることとなりました。

このような市場動向は、医療及び健康管理分野においてITを利用した様々なサービスを展開している当社にとっては好機と捉え、顧客基盤の拡大と、一般消費者に対するサービスの認知向上に努めてまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間においては、売上高は4,255,274千円、営業利益は842,656千円、経常利益は850,570千円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は531,582千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末と比較して6,241,360千円増加し、14,793,170千円となりました。これは主に、短期借入金及びみんなのお薬箱事業の共同仕入サービスにおける支払期間と回収期間の差の一時的な影響により現金及び預金が5,726,033千円増加したこと、受取手形、売掛金及び契約資産が477,946千円増加したことによるものであります。

固定資産は3,888,279千円となり、前連結会計年度末に比べ221,013千円増加となりました。これは主にソフトウェアが138,459千円増加したことによるものであります。この結果、総資産は前連結会計年度末と比較して6,462,373千円増加し、18,681,449千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して5,983,230千円増加し、15,108,717千円となりました。これは主に短期借入金が5,000,000千円増加及びみんなのお薬箱事業の共同仕入サービスにおける支払期間と回収期間の差の一時的な影響により未払金が869,047千円増加したことなどによるものであります。固定負債は334,386千円となり、前連結会計年度末に比べ34,370千円増加となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末と比較して6,017,601千円増加し、15,443,104千円となりました。

純資産は、前連結会計年度末と比較して444,772千円増加し、3,238,345千円となりました。これは主に利益剰余金が519,550千円増加したことによるものであります。

#### (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ5,726,033千円増加し、11,672,683千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は1,531,842千円となりました。これは主に増加要因として税金等調整前四半期純利益845,839千円、減価償却費462,189千円の計上、及び未払金の増加額889,120千円等があった一方で、減少要因として、持分法による投資利益15,072千円の計上、売上債権の増加額519,076千円、及び仕入債務の減少額96,853千円等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は800,894千円となりました。これは主に増加要因として無形固定資産(ソフトウェア等)の取得による支出822,125千円によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は4,995,086千円となりました。これは主に共同仕入サービスにかかる短期借入金10,000,000千円の収入と短期借入金の返済による支出5,000,000千円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,946,649	11,672,683
受取手形、売掛金及び契約資産	2,381,320	2,859,266
その他	225,658	261,256
貸倒引当金	△1,817	△35
流動資産合計	8,551,810	14,793,170
固定資産		
有形固定資産	126,263	126,412
無形固定資産		
のれん	305,361	282,742
ソフトウェア	2,590,853	2,729,313
その他	244,557	333,829
無形固定資産合計	3,140,772	3,345,885
投資その他の資産		
その他	434,158	451,089
貸倒引当金	△33,928	△35,109
投資その他の資産合計	400,229	415,980
固定資産合計	3,667,265	3,888,279
資産合計	12,219,075	18,681,449

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	156,472	58,463
短期借入金	100,000	5,100,000
未払金	7,871,935	8,740,983
未払法人税等	155,615	292,510
引当金	122,044	114,335
その他	719,418	802,424
流動負債合計	9,125,486	15,108,717
固定負債		
その他	300,016	334,386
固定負債合計	300,016	334,386
負債合計	9,425,502	15,443,104
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	1,640,149	1,640,149
利益剰余金	953,938	1,473,489
株主資本合計	2,694,088	3,213,639
新株予約権	1,843	1,843
非支配株主持分	97,641	22,862
純資産合計	2,793,573	3,238,345
負債純資産合計	12,219,075	18,681,449

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,255,274
売上原価	1,812,779
売上総利益	2,442,495
販売費及び一般管理費	1,599,838
営業利益	842,656
営業外収益	
持分法による投資利益	15,072
その他	7,115
営業外収益合計	22,188
営業外費用	
支払利息	3,237
上場関連費用	10,962
その他	75
営業外費用合計	14,275
経常利益	850,570
特別損失	
固定資産除却損	1,092
子会社株式売却損	3,638
特別損失合計	4,730
税金等調整前四半期純利益	845,839
法人税、住民税及び事業税	296,287
法人税等調整額	7,355
法人税等合計	303,642
四半期純利益	542,196
非支配株主に帰属する四半期純利益	10,614
親会社株主に帰属する四半期純利益	531,582

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	542,196
四半期包括利益	542,196
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	531,582
非支配株主に係る四半期包括利益	10,614



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2023年4月1日  
至 2023年9月30日)

<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	845,839
減価償却費	462,189
のれん償却額	22,618
子会社株式売却損益(△は益)	3,638
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△57
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,542
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△10,000
販売促進引当金の増減額(△は減少)	△2,898
売上値引引当金の増減額(△は減少)	4,673
支払利息	3,237
持分法による投資損益(△は益)	△15,072
その他の営業外損益(△は益)	△2,568
売上債権の増減額(△は増加)	△519,076
仕入債務の増減額(△は減少)	△96,853
固定資産除却損	1,092
未収入金の増減額(△は増加)	△25,729
未払金の増減額(△は減少)	889,120
その他の資産の増減額(△は増加)	△18,003
その他の負債の増減額(△は減少)	144,412
その他	2,168
小計	1,690,272
利息及び配当金の受取額	455
利息の支払額	△3,237
法人税等の支払額	△155,648
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,531,842
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△10,094
無形固定資産の取得による支出	△822,125
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	30,589
投資その他の資産の増減額(△は増加)	736
投資活動によるキャッシュ・フロー	△800,894

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間  
(自 2023年4月1日  
至 2023年9月30日)

財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	10,000,000
短期借入金の返済による支出	△5,000,000
長期借入金の返済による支出	△4,386
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△528
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,995,086
現金及び現金同等物に係る換算差額	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,726,033
現金及び現金同等物の期首残高	5,946,649
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,672,683

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第2四半期連結会計期間において、当社が保有する株式会社介護サプリの株式の一部を合弁先である株式会社神戸デジタル・ラボに譲渡いたしました。この譲渡により、当社は株式会社介護サプリに対して重要な影響力を失うことから、当第2四半期連結累計期間末より同社を連結の範囲から除外しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは薬局、医療、介護向けソリューションの提供の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(一般募集による新株の発行)

当社は、2023年10月4日付で東京証券取引所グロース市場に株式を上場いたしました。この上場にあたり、2023年8月30日及び2023年9月14日開催の取締役会において、次のとおり新株式の発行を決議し、2023年10月3日に払い込みが完了いたしました。

この結果、資本金は1,507,600千円、発行済株式総数は10,980,000株となっております。

- ① 募集方法： 一般募集（ブックビルディング方式による募集）
- ② 発行する株式の種類及び数： 普通株式 1,800,000株
- ③ 発行価格： 1株につき 1,700円
- ④ 引受価額： 1株につき 1,564円
- ⑤ 資本組入額： 1株につき 782円
- ⑥ 払込金額の総額： 2,448,000千円（会社法第199条第1項第2号の払込金額の総額）
- ⑦ 引受金額の総額： 2,815,200千円
- ⑧ 資本組入額の総額： 1,407,600千円
- ⑩ 払込期日： 2023年10月3日
- ⑪ 資金の用途： 当社各事業のサービス向上のためのシステム・ソフトウェア開発資金